

## 第三者評価を受審した感想（事業者コメント）

### 受審理由について

平成19年4月1日に幼保連携型の認定こども園として開園し、8年目を迎えました。この度、当園を客観的に評価して頂き、課題を明確にし、問題解決をする事で今後の保育サービスの質の向上に繋がりたいと考え、今回の受審に至りました。保護者の皆様にはアンケートで貴重なご意見を頂き、ありがとうございました

### 評価結果について

全体の評価好評で、お子さんにとって園が楽しい所であることを、お子さんの姿を通し保護者の皆様にもご理解頂いた点、同時にお子さんの姿から保育に対してのご理解も深まった事を感じました。今後も職員一同、保育の質の向上に努めてまいります。  
また、さらなる改善が望まれる点として、園と保護者の皆様との関係をより良くし、さらなる園に対しての信頼を頂けるようまた、地域にとっても開かれた園になるよう、職員一同で考え創意工夫し、今以上に園の向上に努めてまいります。

### 今後の展望

平成27年度4月より、子ども子育て支援新制度が施行されました。とはいえ、保育の基本は今まで通り大切にしながら、今以上に保育の充実と共に、子ども達の経験の幅を広げ、物事を見る目、考える力を育てていきたいと考えております。また、地域の親子がより気軽に集える機会や提供の仕方等、よりよい子育て支援の拠点としての役割を改めて考え、果たして行きたいと思っております。